

東海自然歩道山の旅 みのお～大原すたんぷハイク



東海自然歩道は、東京の明治の森・高尾
国定公園と大阪の明治の森・箕面国定公
園を結ぶ、延長1,380キロにおよぶ自然歩
道です。

その中から阪急沿線の箕面明治の森から
京都大原までの約 100キロを日帰りの出
来るよう短絡8コースで結びました。

東海自然歩道の起点・みのおから、途中
都市自然公園や、文化財、名所旧跡も多
く静かな山村をたずねて歩く山の旅が味
わえます。

東海自然歩道を利用しているため、京都
市街の周山街道、雲ヶ畑街道、鞍馬街道
など、所々バスの通る道を利用しており
ますので、交通規則を守って歩いて下さ
い。

忍頂寺～茨木

13	40
14	40
15	40
16	41
17	45
18	31

【伊丹・広根・高槻】

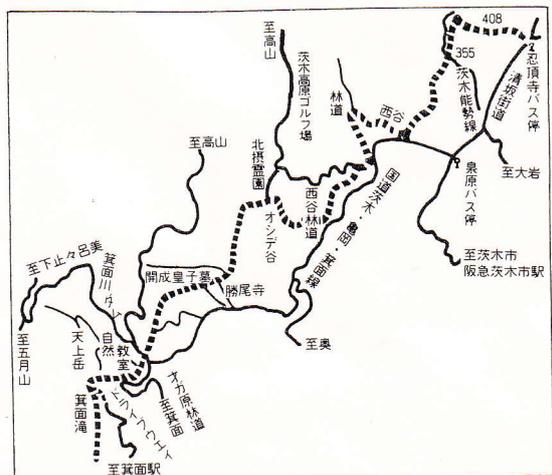
①みのお明治の森・忍頂寺コース



<コース>みのお駅—滝安寺—みのお滝—政の茶屋跡
(自然教室)—開成皇子の墓—北摂霊園—高山分岐—オ
シデ谷—泉原分岐—西谷—素蓋鳴神社— 355米地点—
上音羽—忍頂寺—(バス)—阪急茨木市駅

(16キロ・一般向 4時間40分)

見どころ 紅葉と新緑の名所として知られている国定
公園みのお明治の森の中心・政の茶屋跡(自然教室)か
ら東海自然歩道が始まりここから開成皇子の墓まで展
望のよい尾根道が続きます。自然歩道は北摂霊園と高
山道分岐から杉林の暗い谷道を下る。最後の堰堤を見
ると広い林道が続き、西谷集落を通過して古い妙見山参
りの石標や可憐な野の花が咲く畦道を歩きます。



「阪急沿線 ハイキングが手帖」 阪急電鉄 1986年

「東海自然歩道 30選 (南西編)」 七賢出版 2000年